

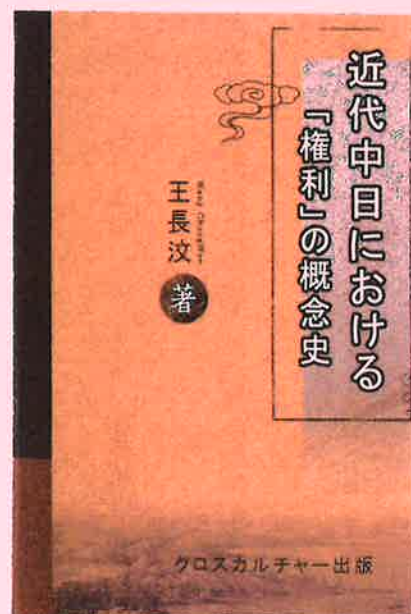
近代中日における「権利」の概念史

■王 張 汶 Wang ChagWen(中国聯城大学日本語学部准教授)

■体裁 A5判・並製 200頁 ■定価 本体3,500円＋税 978-4-908823-44-2 C3032

「権利」という語の生成、変遷、および定着の過程を考察 !!

0. はじめに 0.1 問題の提起と研究目的 0.2 先行研究 0.2.1 語源学における先行研究
0.2.2 思想における先行研究 0.3 概念の定義 0.3.1 西洋における権利概念の生成
および変遷 0.3.2 「権利」の定義 0.4 論文の構成と内容
1. 近代語「権利」の生成 1.1『万国公法』における初出例 1.2『万国公法』後の使用状況
1.2.1 丁韪良およびその周辺 1.2.2 王韜 1.2.3 『申報』コーパスにおける「権利」の使用例
1.3 清朝末期における right のいくつかの訳語 1.3.1 「例」や「例応」や「道理」
1.3.2 「権」や「益处」 1.3.3 「我分所当然」や「分所当得」 1.3.4 「人得自主」
1.4 「権利」という言葉に対する伝統的理解 1.4.1 中国国家語委コーパスにおける
「権利」の用例及び意味分析 1.4.2 「権」と「利」に対する伝統的理解 1.5 丁韪良
の春秋戦国公法説
2. 日本における「権利」の変遷および定着 2.1 「権利」の伝来 2.1.1 津田真道の
『泰西法学要領』における用例 2.1.2 西周の訳著や著作における用例 2.1.3 加藤
弘之の著作における用例 2.1.4 蓑作麟祥の用例 2.1.5 意味のズレ 2.2 right
(あるいは droit, Recht, recht) のいくつかの訳語 2.2.1 福沢著作における right の訳語
2.2.2 「権利」と「権理」の比較 2.2.3 明六雑誌コーパスにおける right の訳語
2.3 人権新説論争における「権利」の意味の争点 2.4 「権利」の定着
3. 逆輸入された「権利」 3.1 日本からの影響 3.1.1 訪日官民 3.1.2 留学ブームや日本
書籍翻訳ブーム 3.1.3. 日本製漢語の移入をめぐる論争 3.2 「権利」(right) に対する中国
知識人の理解 3.2.1 嚴複の訳語 3.2.2 梁啓超の理解 3.3 民権論争における「権利」
3.4 『欽定憲法大綱』における「権利」 3.5 晚清期刊全文コーパスにおける「権利」の使用状況
4. おわりに 参考文献 付録 謝辞



【著者プロフィール】1979年4月、中国山東省汶上県生まれ。2016年6月、中国南開大学日本研究院より博士号取得。2018年3月、愛知大学大学院中国研究科より博士号取得。現在、中国聯城大学日本語学部准教授。専門は近代中日における思想の伝播と言語の編成。論文に「近代日本における自己認識の構造の変遷」、「梁啓超と加藤弘之の社会進化論の比較およびその啓示」、「『権利』という語の生成、変遷および定着」など。

クロスカルチャー出版 〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町2-7-6 電話 03-5577-6707 ファクス 03-5577-6708

書店印	発行：クロスカルチャー出版 TEL：03-5577-6707 FAX：03-5577-6708	
	近代中日における「権利」の概念史 ■定価：本体3,500円＋税 ISBN978-4-908823-44-2 C3032	
ご担当者()	セット	所属名 お名前 ご住所 電話